

講習の名称：火山のフィールドワーク 浅間山と草津白根山

担当講師：早川由紀夫（教育学部教授）

講習開講日：8月3日（月）～5日（水）

時間数：18時間

主な受講対象者：小・中・高等学校教諭。理科あるいは社会科教諭を想定しているが、それ以外でもかまわない。

キーワード：火山、噴火、理科、地学、地理、浅間山、草津白根山

講習の概要：小学6年と中学1年で実施される火山単元を念頭において、浅間山と草津白根山で現地学習を行う。火山の基礎知識を野外で実物を見て習得することを目的とする。草津セミナーハウスを利用した2泊3日の合宿形式。

講習の展開：

8月3日

12時、草津セミナーハウスにて受付と昼食。

13時、浅間山と草津白根山の火山基礎知識(3時間)。

19時、弁当パックによる立体模型づくりと口頭試問(2時間)。

8月4日

8時30分、浅間山のフィールドワーク、峰の茶屋、鬼押出し、鎌原観音堂など(7時間)。

19時、見学した内容の復習と口頭試問(2時間)。

8月5日

8時30分、草津白根山のフィールドワーク湯釜までと口頭試問(4時間)。

昼食後解散。

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：なし

授業の形式： バスを利用したフィールドワークと室内授業。

履修認定試験：立体模型とフィールドノートの提示を含む口頭試問

テキスト・参考文献：

早川由紀夫（2007）浅間火山北麓の2万5000分の1地質図。本の六四館。